

## 第 46 回中越美術教育研究会夏季研修会

# 「これからの鑑賞のヒント」

## アンケート 集計

### 幼稚園・保育園

#### ◎感想

- ・『鑑賞』という事がどういう事か、とてもよくわかりました。より身近に感じられ参加してよかったです。ありがとうございました。
- ・鑑賞について、今まであまり考えたことがなかったので、いい機会になりました。小学校での話が多かったですが、その中で保育園に生かせるところもあると感じたので、実践していきたいと思います、ありがとうございました。

#### ◎困っていること・悩んでいること・知りたいこと

- ・絵画指導で絵を描くまでに時間のかかる子、苦手な子への援助方法、言葉がけなどに悩みます。描きたくない子には描かせなくても良いで済めば良いのですが…そうもいかない現状が…。

#### ◎参加してみたいもの（複数回答）

	人数	具体的に望む内容
造形大学での実技研修		
絵画指導について	2	
版画指導について	1	
造形遊びについて	2	
鑑賞について		
絵の具などの描画剤の使い方について	2	
工作のための道具の使い方について	2	
受講者全員で共同作品づくり		
本日のようなパネルディスカッション		

### 小学校

#### ◎感想

- ・パネラーのお話から美術館鑑賞までの流れがとても良かったです。たいへん参考になりました。
- ・岡田京子様、稲庭彩和子様、宮下東子様のお話が大変興味深いもので、図工美術教育の大切さ、生きることに関わり、力を与えてくれるものであると再認識させられた。
- ・大変勉強になりました。
- ・鑑賞活動は、作品づくりよりも構えてしまうところがありました。今日、お話をお聞きして、鑑賞活動のヒントをたくさん知ることができました。ありがとうございました。
- ・3人の講師先生のお話が違った切り口でとても面白かったです。初めてワールドカフェ形式を体験し

ました。新鮮な感覚でした。

- ・鑑賞学習のヒントを教えてください、今後大切にしていきたいと思いました。
- ・感じるころの多いお話がたくさんあった。
- ・美術館を活用した鑑賞を、ぜひ子どもたちにさせたいと思います。美術館をもっと身近なものとして考えていきたいです。
- ・ヒントをもらいました。さがす・くらべる。まねをする。他たくさん。楽しかったです。すばらしい会をありがとうございました。
- ・鑑賞の仕方について、新たな見方ができる。
- ・オープンに子どもの思いをくみ取っていくことの大切さを学ばせていただきました。
- ・本物を鑑賞する機会を是非子どもたちにもたせたいと思います。交通手段・鑑賞人数の対応など具体的な解決方法が欲しいです。
- ・鑑賞も生き方につながるということが分かってよかった。
- ・鑑賞の楽しさを子どもたちに伝える様々なやり方をお伝えいただいた。人と対話したり、自分一人で思いを深めたりと一つの絵から感性を深めることができることを知った。ありがとうございました。
- ・岡田先生が最後に紹介されたお母さんのお手紙に感動しました。子どもが誰かに認められる経験の価値に改めて気付かされました。互いを認め合う鑑賞活動が展開できたらいいなと思いました。
- ・鑑賞のヒントが本当にたくさんあったので、ありがたかったです。
- ・苦手の分野の鑑賞についてお話を聞いてよかったです。パネラーの方々のさまざまな話が楽しかったです。子どもたちを美術館につれて行きたいなァとつくづく思いました。勉強になりました。
- ・新たな視点をいただいた。とても勉強になるパネルディスカッションでした。
- ・3名の方のお話をもっとききたいと思うような内容でした。来てよかったですと思います。鑑賞のスタイルがたくさんあって、勉強になりました。教師の発問ひとつとっても子どもの思いを引き出せる、広がるのがよく分かりました。
- ・協力していただけることが分かったので、鑑賞の時間をつくろうと改めて思いました。ありがとうございました。
- ・鑑賞活動は時間がなく、友達の作品を見て、感想を書いて発表して終わりとしていたが、この活動の中に対話を入れることで、子どもの感じ方がさらによくなるものと実感した。今日学んだことを実践していきたい。
- ・いつも子どもたちの作品におどろかされています。その驚きや感動が、子どもたちの中に広がる鑑賞の仕方をしくみたいと思いました。これからの生涯の鑑賞につながるようにしていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・現場を経た岡田先生と美術館の学芸員の方、特に学芸員の方の試行錯誤や実践に経緯があることを知り、興味深かったです。また、言語事項にかかわることについても、さりげなく言及されよかったです。

## ◎困っていること・悩んでいること・知りたいこと

- ・絵画指導について（低・中・高学年 各段階に応じて）
- ・時間がない、とれない
- ・子ども同士で自分たちの作品を見るときにどんな視点で見るようにさせたら、互いの会話が広がっていくのか知りたい。
- ・子どもたちの作品完成時間に個人差があること。休み時間を使って行っているが、学級担任ではない

ため、十分な時間がとれない。

- ・ 図工の研修会（技術面）
- ・ まねしないとつukれない子、ぱっとつukり上げてしまう子に対して私たちは何ができるか。
- ・ 高学年では時間が大変不足。子どもの集中力や持続力が落ちているのでなおさらです。
- ・ 造形遊びをさせてみたいと思うが、アイデアが浮かばない。

### ◎参加してみたいもの（複数回答）

	人数	具体的に望む内容
造形大学での実技研修	8	
絵画指導について	13	風景画
版画指導について	8	
造形遊びについて	5	子どもが素材に触れ、楽しみ、結果としてできたものが作品となるような、安全な素材のバリエーションを知りたいです。
鑑賞について	8	
絵の具などの描画剤の使い方について	8	
工作のための道具の使い方について	2	
受講者全員で共同作品づくり		
本日のようなパネルディスカッション	3	

## 中学校

### ◎感想

- ・ 子ども同士の学び合いを大切にするなら鑑賞が一番と再確認できました。充実した企画、ありがとうございました。
- ・ とても楽しく聴かせていただきました。皆さんが様々な視点で鑑賞の場、子どもの様子を見ていて、自分が気付いていないことの多さを実感しました。気持ちを新たに、鑑賞の授業を考えていきたいと思えます。
- ・ 宮下さんの体験に基づくお話はよく分かりました。普段、子どもの気持ちになるということがないということに気付きました。
- ・ パネラーの方の発表や提案が豊富に出され、充実した内容になっていました。三人のパネラーの方がいて良かったのですが、できれば、パネラーの方同士のディスカッションをもっと聴きたかったです。☆個々の発表で終わってしまったのが少し残念。
- ・ スライドの資料も配付していただけると嬉しい。講師の先生方の話をもう少し聞きたかったです。人数を減らして二人ぐらいにし、じっくりと聞いてみたいと思いました。
- ・ やっぱり美術はいいなと思う。
- ・ 宮下東子さんのお話がとても興味深く、人が美術と関わる楽しさについて分かりやすく、共感できるものばかりでした。
- ・ パネルディスカッションに参加しました。ありがとうございました。
- ・ とても勉強になりました。特に宮下さんのお話は、非常に分かりやすく、すぐにでも授業で展開でき

るような内容で、大変勉強になりました。子どもが発する一言一言をきちんと拾い、広げられるよう、私も授業で頑張りたいと思います。ありがとうございました。

- ・とても鑑賞の大切さを実感しました。
- ・宮下さんが「鑑賞とは、今まで生きてきた体験に則ってみるもの」とおっしゃいました。私は、制作もそうだなあとウンウンうなずきました。多世代の感性交流を楽しめるといいなあ。宮下さんの提案のような「ある作品について」をする場合、どんな所蔵品があるか知らないといけないのでは（逆に提案して欲しい、対話型の）。あるいは、所蔵品以外でもリクエストに応じてやってくれるのか？実践例を教えて欲しい。どんな実践例があるのか知らなければ、リクエストなど無理だと思うのです。研究会の皆さん、このような素晴らしい会を運営していただき、ありがとうございました。素晴らしい学びがありました。

### ◎困っていること・悩んでいること・知りたいこと

- ・技法的な教え込みからの脱却が進んでいない。一般化が難しいため、個々の教師の発想、能力によるところが大きいためである。研修が必要だと思いました。
- ・有効な評価の在り方。自己評価、相互評価の有効な活用。
- ・今、美術の先生達は何をすればいいのですか？
- ・細かいヒントを与えないと何も表現できない生徒が多い。気が付くと皆、右ならえの物しか作っていない。世の中に情報が多すぎて、発想が乏しくなるのか、ただ感性の豊かさや創造力、想像力に意欲が減少してきているのか？（美術だけに限らず、学生生活全体に関係するが…）
- ・時間短、人数少、非常勤の増、免外増で、この意義、維持することが大変である。（現）教育再生は、もう美術の少しも見ていない。絵を描くとは何か、意味は何か、どのように人を育てるか、希望を見いだすことが困難である。
- ・鑑賞シートを書かせると、なかなか子どもたちから“言葉”を引き出せません。（私の問いかけ方が悪いのです。）「すごい」とか「うまい」「キレイ」といった言葉ばかりです。「どこがどのようだからそう思ったの？」と聞くのですが…。何かいい方法を探しています。
- ・工芸などで刃物を使う時の指導方法。
- ・美術館と連携したいけど、例えば栃尾から近代美術館に連れていくための予算とかがないですねえ。日程調整も難しい。もっと出張授業を活用したいのですが、打ち合わせとかどうするのか？敷居高いです。

### ◎参加してみたいもの（複数回答）

	人数	具体的に望む内容
造形大学での実技研修	7	
絵画指導について	7	・学校から作品を持ち寄って、うまくいった作品、うまくいかなかった作品の両方を見せ合って意見交換する…というのを他県でやっているそうです。両方見ると、課題の分析や指導改善に良さそうです。
版画指導について	6	・小学校の授業でよく取り上げられるのですが、

		中学校でどのように広げたらいいのか迷っています。様々な版画方法があるので、色々なものを学びたいです。
造形遊びについて	5	
鑑賞について	9	・福井県庁観光振興課にお勤めの牧井正人先生（元中学校教師）を招いて鑑賞研修とか。
絵の具などの描画剤の使い方について	4	
工作のための道具の使い方について	4	
受講者全員で共同作品づくり	4	
本日のようなパネルディスカッション	5	
具体的に望む内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術教育の可能性、あるいは未来</li> <li>・地域との連携がとれるような内容や、他校との情報交換の時間を多くとって欲しい。</li> <li>・（絵画、版画、造形遊び）自分のもっているアイデアやスキル以外の情報を他の先生方から教えていただきたい。</li> <li>・今回は、小学生対象の内容っぽかったので、中学生対象の内容もクローズアップして欲しい。</li> </ul>

## 特別支援学校

### ◎感想

- ・3名のプロの方からお話を伺うことができ、とても参考になりました。子どもどうしのなにげないつぶやきを大切にしたいです。

### ◎困っていること・悩んでいること・知りたいこと

- ・作業の早い子と遅い子の差がありすぎて、なかなか授業が進まない。
- ・学年相応の技術を付けさせたいが、どの程度まですればよいのか分からない。

### ◎参加してみたいもの

	人数	具体的に望む内容
造形大学での実技研修	1	
絵画指導について	1	
版画指導について		
造形遊びについて		
鑑賞について		
絵の具などの描画剤の使い方について		
工作のための道具の使い方について		
受講者全員で共同作品づくり		
本日のようなパネルディスカッション		

## 美術館関係

### ◎感想

- ・パネルディスカッションで、様々な立場の方からの意見を聞くことができ、有意義でした。ありがとうございました。ワールドカフェでは、学校の先生から生の声を聴くことができ、よかったです。

### ◎困っていること・悩んでいること・知りたいこと

- ・学校と美術館との連携を深めることの難しさ。
- ・時間が少なく、丸く円になると（ロビーなど？）ワールドカフェはよりよくなったと思う。場所を変えると気分も変わる。
- ・もう少し学校の先生方と交流を深めたかったです。
- ・パネルディスカッションでは様々な立場からの意見を聞くことができ、有意義でした。
- ・ひとつきっかけがあると、美術館へ来てくれることにつながると学校の先生から生の声を聞くことができ、嬉しかったです。

## 行政

### ◎感想

- ・あつという間の時間でした。すばらしい企画をありがとうございました。

## その他

### ◎感想

- ・絵の中から探す活動、まねをする活動、題名をつける活動など今後やってみたいと思うような活動がいっぱいありました。ありがとうございました。
- ・『鑑賞』とひとことに言っても、これだけ多様な視点があるのだなぁということにまず驚きました。学校と美術館の関係、学習に向かう際のポイントや視点についてもたくさんの発見がありました。
- ・とても有意義な会になったと思います。
- ・パネルディスカッションでは、鑑賞活動の実践の具体や意味や子ども達の姿がよくわかるお話をお聞きでき、とても有意義でした。学校の様子にもしっかりと位置付くと思いました。貴重な機会をありがとうございました。

### ◎参加してみたいもの【幼・保・小・中・特支の合計 複数回答】

	人数		人数
造形大学での実技研修	16	絵の具などの描画剤の使い方について	14
絵画指導について	23	工作のための道具の使い方について	8
版画指導について	15	受講者全員で共同作品づくり	4
造形遊びについて	12	本日のようなパネルディスカッション	8
鑑賞について	17		